

他者との関係構築的な社会認識形成を評価する中学校社会科の ペーパーテスト事例 2（再構成探究型）

問題 あなたは現在衰退しつつあるK商店街の活性化を計画するTMOの一員である。以下はK商店街の業種構成と店主による話である。これを参考に問いに答えよ。

※TMO・・・Town Management Organization、まちづくり機関。中心市街地における商業まちづくりをマネジメントすることを目的とした組織。

- A「商店街には駐車場が少なく、近辺では渋滞が起きる所も多い。自家用車が普及している現在でもこのような環境であるために衰退している。」
- B「ここ数十年で、商店街近辺に住んでいた人のほとんどは引っ越していった。残ったのはお年寄りや一人暮らしの人々であり、周辺の人口は見るからに減少してしまった。だから来街者が減っているんだ。」
- C「離れたところに大型ショッピングセンターが出来た。あれ以来お客さんがいきなり減ってしまい、閉業する店も多くなった。あれが原因だろう。」
- D「この商店街は月に1回くらいの頻度で買物にくるお客さんが多い。お客さんが減っているからには、これまでのお客さんに月1回でなく日常的に来てもらえる商店街づくりや、さらに広い範囲から新しいお客さんを呼べる商店街づくりをしないとイケない。」

K 商店街の業種構成

婦人服店	宝飾店
婦人服店	陶器店
靴店	呉服屋
帽子店	婦人服店
飲食店	事務所
飲食店	カバン店
健康器具店	敷物店
電器店	骨董品店
仕立服屋	事務所
帽子店	事務所
金物屋	
スポーツ用品店	
飲食店	紳士服店
時計店	家具店
呉服屋	ホテル
銀行	駐車場

※黒塗りは空き店舗

問 1 活性化を目指すK商店街の店主らは勉強会を行う中で、商店街がその特徴からいくつかに分類されることに気が付いた。

分類	特徴	主な衰退要因	商店街から見える景観
中心商店街	都市中心部に立地する商店街で、買回品・専門品を扱う店が多い。そのため、来街者の買物頻度は月1回程度で少ないが広い範囲から集まってくる。	①	

地域商店街	郊外住宅街の近くに立地する商店街で、生鮮食料品・日用品を扱う店が多い。そのため、来街者の買物頻度は週2～3回など多いものの、その地域の狭い範囲からしか来街者は集まらない。	②	
駅前商店街	駅前・駅付近に立地する商店街で、生鮮食料品・日用品を扱う店が多い。そのため、来街者の買物頻度は週2～3回など多いものの、駅を利用する人など狭い範囲からしか来街者は集まらない。	③	
観光地商店街	観光地や神社仏閣の参道などに立地する商店街で、土産物店や飲食店が多い。来街者の買物頻度は年1回など少ないものの、観光地や神社仏閣を訪れることを目的とした人々が広い範囲から集まる。	観光地の魅力低下	

※買回品…衣料品や家具など消費者が複数店舗を回ってどれを買うか比較して購入する商品
 ※生鮮食料品…精肉・鮮魚・野菜など新鮮さを売りにする生の食料品

(1) 上記の表の①～③に当てはまる商店街の衰退要因を示したものとして最も適当な選択肢を1つ選べ。

【語群】

い. 自家用車の普及 ろ. 地域の人口減少 は. 格安スーパーとの競合

※スーパー…ここでは生鮮食料品や日用品を多量で多品目扱う大規模な店舗を指す。

- ア. ①—い ②—ろ ③—は エ. ①—い ②—は ③—ろ
 イ. ①—ろ ②—は ③—い オ. ①—ろ ②—い ③—は
 ウ. ①—は ②—い ③—ろ カ. ①—は ②—ろ ③—い

(2) (1) と A～D の店主の話を参考に、K 商店街は「中心商店街」「地域商店街」「駅前商店街」「観光地商店街」のいずれに当てはまるかを示し、その根拠を述べよ。

(3) (2) の選択と根拠をさらに説得力のあるものにするために、どのような資料もしくは調査が必要になるか、自由に答えよ。

問2 K商店街をDさんの話における「お客さんに月1回でなく日常的に来てもらえる商店街」にするための施策として効果的なものを選択肢から全て選べ。また、理由を述べよ。

ア. 生鮮食料品店を増やす

エ. 日用品店を設ける

イ. 店舗の看板を統一する

オ. 理・美容店を設ける

ウ. 衣料品店を増やす

問3 K商店街の活性化策として商店主たちは空き店舗の有効活用に取り組むことになった。これまでの話し合いでは以下の2つの案に絞られた。どちらに決定するかに際してあなたは意見を求められている。どちらの活用案に賛成かを明確にした上で、相手を説得することを踏まえて、資料を1つ以上用いてその理由を述べよ。

居住施設化案

来街者が減少したのは商店街周辺の居住人口が減少したからである。

その減少した居住人口を増やすために空き店舗を居住施設にした方が良いのではないかな。

そうすれば居住施設に住む人々がこの商店街を利用するようになり、活性化するだろう。

立体駐車場化案

来街者が減少したのは商店街周辺の居住人口が減少したからである。

周辺からでなくとも遠くからでも来街できるように空き店舗は立体駐車場にした方が良いのではないかな。

そうすればより広い範囲からの来街者が確保でき、活性化するだろう。